

第25回 群馬県域移動性(モビリティ)・安全性向上検討委員会 議事要旨

開催日時：令和5年9月8日(金) 13:30～15:30

開催場所：高崎河川国道事務所 4階 会議室

<議事>

1. 移動性向上について

- | | |
|-----------------------|--------|
| (1) 主要渋滞箇所の特定 | 【審議事項】 |
| (2) 主要渋滞箇所の見直し(解除フロー) | 【報告事項】 |
| (3) 対策実施による効果検証 | 【報告事項】 |
| (4) TDM施策の対策立案 | 【報告事項】 |

2. 安全性向上について

- | | |
|---------------------------|--------|
| (1) 事故ゼロプランの進捗状況 | 【報告事項】 |
| (2) 事故ゼロプラン(1巡目、2巡目)の対策効果 | 【報告事項】 |
| (3) 生活道路における交通安全対策 | 【報告事項】 |

<議事要旨>

1. 移動性向上について

【審議事項】

- ・新モニタリング指標による主要渋滞箇所について、第24回委員会で示した候補箇所から現地調査を踏まえて337箇所を特定し、今後は特定した主要渋滞箇所における優先対策箇所の選定フロー・ピンポイント渋滞対策の提示を進めていくことについて了承頂いた。

【報告事項】

- ・新たに特定した主要渋滞箇所の解除フローについて説明し、次年度以降、モニタリングを踏まえ解除候補箇所の提示をする報告を行った。
- ・渋滞箇所の対策実施による効果検証について報告を行った。館林IC前交差点については、流入部が狭く、対策を進めるように意見があった。
- ・TDMについて検討方針の報告を行った。渋川市内の渋滞対策として秋の観光交通の分散化に着目したTDMの具体化を進めることについて賛同を得た。

2. 安全性向上について

【報告事項】

- ・事故ゼロプランの1巡目から3巡目の進捗状況、また、除外評価結果について報告し確認を頂いた。
- ・事故ゼロプランの1巡目、2巡目における対策後4年以上経過している区間について、事故類型別の選定時データと最新データとの比較を行った対策効果を報告し確認を頂いた。
- ・生活道路における交通安全対策として、群馬県で初めて登録を予定している「ゾーン30プラス」の整備計画（案）を報告し確認を頂いた。